

放射性物質をめぐる福島での取り組み —処理の現状と教育—

主催 日本化学会 環境・安全推進委員会 環境教育小委員会

会期 平成28年8月2日（火）13時00分～17時00分

会場 化学会館会議室（東京都千代田区神田駿河台1-5）

福島における放射性物質の処理の現状を知り、それを教育に活かすことは復興に向けた課題の一つです。本会講演では、復興の最前線で活躍されている方々に現状についてご講演いただくとともに、放射線についての教育の実際についてご紹介します。その後のパネルディスカッションでは、処理の現状と教育をどのように結びつけるのかについて一緒に考えましょう。

プログラム（講演時間には質疑応答を含みます）

13:00—13:05 環境・安全推進委員会教育小委員会委員長 宮崎 あかね

13:05—14:05 講演1『福島の復興と環境教育』
福島 伸一郎（国家公務員）

14:05—15:05 講演2『汚染水処理の現状（仮題）』
株式会社東芝原子力化学システム設計部 池田 昭（予定）

15:10—16:20 『福島での放射線に関する教育について』
(1) 15:10—15:40 郡山第六中学校での取り組み
佐々木 清（福島県環境創造センター交流棟）
(2) 15:40—16:00 福島高校での取り組み 原 尚志
16:00—16:20 『福島の農業の現状』 福島高校の2年生のみなさん

16:30—17:00 パネルディスカッション『放射性物質の処理の現状と教育』

参加費 無料。講演資料代 1,000 円（当日払い）。
申込方法 以下の URL からお申込みください。

<https://event.csj.jp/form/view.php?id=142146>